

TCFD レポート 2022 の発行について

株式会社みずほフィナンシャルグループ（執行役社長：木原 正裕）は、気候関連財務情報開示タスクフォース（TCFD）提言に沿って、〈みずほ〉の気候変動に関する最新の取り組みの詳細をまとめた「TCFD レポート 2022」を本日発行しました。

当社は、2017年にTCFD提言の趣旨に賛同を表明し、気候変動が金融市場の安定にも影響を及ぼしうる最も重要なグローバル課題の一つであるとの認識のもと、環境・気候変動への対応を経営戦略における重要課題として位置付け、取り組み強化に努めています。2020年度に本邦金融機関グループとして初めてTCFDレポートを発行し、今回で3度目の発行となります。

TCFD レポート 2022 では、本年5月に開示したサステナビリティアクションの強化^{*1}のうち気候変動対応に関する内容の詳細（ネットゼロに向けた対応等）を開示するとともに、気候変動対応態勢の強化、1.5°Cシナリオでの移行リスクシナリオ分析のプロセス・結果、投融資を通じた温室効果ガス排出量（Scope3）の計測結果等についても新たに開示しています。

〈みずほ〉は今後も、お客さまの気候変動対策・脱炭素社会への移行の支援に注力するとともに、2050年の脱炭素社会の実現や気候変動に対して強靱な社会の構築に貢献していきます。

（ご参考：今後のサステナビリティ関連の開示予定）

人権レポート（7月予定）、統合報告書（7月予定）、ESGデータブック（8月予定）、SASB Index（9月予定）

【TCFD レポート 2022 URL】

https://www.mizuho-fg.co.jp/csr/mizuhocsr/report/pdf/tcfd_report_2022.pdf

（単一版）

https://www.mizuho-fg.co.jp/csr/mizuhocsr/report/pdf/tcfd_report_browsing_2022.pdf

（見開き版）

^{*1} 2022年5月17日プレスリリース「サステナビリティアクションの強化について」

<https://www.mizuho-fg.co.jp/release/20220517release.jp.html>

■ 2021 年度の主な進捗・新規開示内容

(下線: 本レポートで初めて開示する内容)

		レポート 該当頁
ガバナンス	・「2050年ネットゼロに向けた〈みずほ〉のアプローチ」・「ネットゼロ移行計画」の新規制定	P21-22
	・サステナビリティ推進委員会の新設、 <u>気候変動対応タスクフォースと5つのワーキンググループの設置</u> により推進態勢を強化	P18-19
	・役員の実績連動報酬評価に、主要 ESG 評価機関による外部評価も活用	P19-20
戦略	・ネットゼロに向けた対応: <u>Scope3 目標(電力セクター)の目標設定の考え方・達成に向けた戦略を整理</u>	P23-25
	・エンゲージメントを起点として、お客さまの脱炭素化や気候変動対応の支援に注力。のべ 2,300 社とのエンゲージメントを実施	P31-36
	・シナリオ分析の高度化 - (移行リスク) <u>1.5°Cシナリオも使用し、対象に鉄鋼セクターを追加した分析を実施</u> 。 脱炭素社会に向け、迅速かつ円滑に移行を進めること(秩序だった移行)の重要性・エンゲージメントの重要性を再確認	P39-44
	- (物理的リスク) 急性リスクについて、 <u>対象に当グループの資産を追加して再評価</u> 。 資産の毀損・与信コストの増加影響は限定的であることを確認	P45-47
リスク管理	・「気候変動影響の深刻化」をトップリスクに選定	P49
	・炭素関連セクターにおけるリスクコントロールを強化(対象セクターに鉄鋼・セメントを追加、エンゲージメントの効果が認められない場合の対応を強化)	P50-51
	・「環境・社会に配慮した投融資の取組方針」を改定(移行リスクセクター、石炭火力発電・石炭採掘(一般炭)セクター等に対する方針を強化)	P55-57
	・TCFD 提言における開示推奨項目等に基づいたセクター別エクスポージャーを整理	P52
	・取引先の移行リスク対応状況の進展を確認	P53-54
指標・目標	・GHG ² 排出削減目標の設定・見直し - 当社グループ7社の国内外の GHG 排出(Scope1, 2) 目標の見直し: 2030 年度 カーボンニュートラル	P26, 59
	- 投融資を通じた GHG 排出(Scope3) 中間目標の設定: 電力セクター: 2030 年度 排出原単位 138 - 232 kgCO ₂ /MWh	P23-25, 59
	・PCAF ³ の手法に基づく <u>投融資を通じた GHG 排出量(Financed Emissions)</u> を計測	P61-65

以上

² GHG: Greenhouse Gas、温室効果ガス

³ PCAF: Partnership for Carbon Accounting Financials. 金融機関の投融資を通じた間接的な GHG 排出量を計測する手法を開発する国際的なイニシアティブで、当社は 2021 年に日本の金融機関として初めて加盟